

市長とオール与党が

赤ちゃんからお年寄りまで負担増やす05年度予算を強行可決

市長と自民・公明・民主・無所属議員によって、大幅な負担増を市民に強いる05年度予算が強行可決されました。敬老乗車証の有料化、国民健康保険料・保育料・施設使用料の値上げ、市営葬儀事業の廃止など、低所得者や弱者ばかりをねらい撃ち。これでは市民のくらしは大変になるばかりです。

敬老乗車証の有料化

所得段階区分	負担額/年
住民税非課税	3,000円
年間所得 200万円未満	5,000円
年間所得 700万円未満	10,000円
700万円以上	15,000円

9月 更新手続きから 6億円

国民健康保険料の値上げ

20万世帯に影響

年間所得100万円のモデル世帯(2人の場合)



6月 新料金の決定通知 8億円

保育料の値上げ

所得税24万~56万円未満の世帯(3歳児未満では)

保育時間	月額
9時間半	52,300円→56,200円
10時間半	53,300円→60,300円

4月 実施 2億1,600万円

施設の利用料金の値上げ

地域文化会館・京都会館・地域体育館・ウイングス京都 など

4月 実施 1億4,300万円

「2大政党制」をアピールするものの……

公約を破る市長を後押し

オール与党で負担増大合唱

自民党 「敬老乗車証有料化は改革であり、評価する」

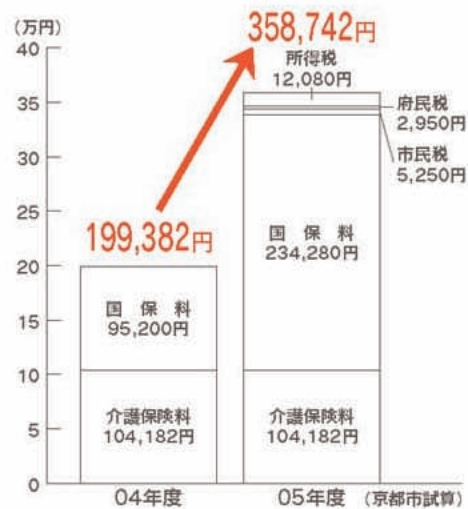
公明党 「多くの人が敬老乗車証有料化に賛成」

民主・都みらい 「高齢者への給付を抑えて子育て支援に振り向けることは可能。お孫さんのためにあなたの特権を少し手放してください」

小泉悪政に輪をかけ市民いじめ

定率減税の縮小・廃止、所得税・住民税の諸控除縮小・廃止、年金保険料・介護保険施設利用料の値上げ……、小泉・自公内閣がすすめる国民負担増は05・06年の2年間だけでも7兆円。さらに京都市が、この負担を「雪だるま」式に膨れあがらせるといっています。

「雪だるま」式に増える負担 約16万円も増!!



※65歳以上の夫婦で年金収入3,173,333円の世帯の場合
配偶者特別控除の廃止で17年度より住民税・所得税も課税される

市会常任委員会の新しい所属が決まりました

財政総務委員会



文教委員会



厚生委員会



建設消防委員会



交通水道委員会



日本共産党

とともに

値上げ・有料化実施

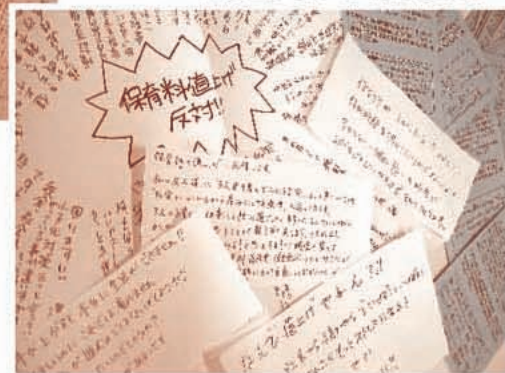


「敬老乗車証無料制度の存続を」「値上げ反対」など334件の市会請願が、市長の地元老人クラブ会長など多くの市民から提出されました。予算案・関連議案を審議する委員会室前には横断幕を掲げた市民のみなさんが多数かけつけました。予算は成立しましたが、みなさんと力を合わせ、値上げ・有料化を撤回させ、予想される地下鉄運賃の値上げ・ごみ収集有料化を許さないため全力を尽くします。



①議員団の発行したパンフレットのアンケートはがきには要求がびっしり

②保育料値上げは困りますと保護者からFAX・はがきが次々



日本共産党の追及と市民の声に…喘息など小児慢性特定疾患の治療費を助成する市の独自制度をやめる計画の撤回を要求。「1ヶ月以上の入院」との制限はあるものの、市独自施策の継続を約束しました。

③委員会室に入る市会議員に訴える市民のみなさん



ムダづかい 不公正を改めれば

値上げは必要ありません

予算審議のなかで、負担増の影響について問われた榎本市長は、市民の「痛み」に心寄せない答弁を繰り返しました。その一方で、高速道路計画での市の負担はいくらになるのか、同和行政をなぜやめないのか、まともな説明ができませんでした。ムダづかいにメスを入れないまま、取りやすいところから取る市長のやり方は許せません。

▶市長の答弁

敬老乗車証 住民税非課税の市民の負担金について…「3,000円払えないというのは、わが国の常識から考えられない」
 国保料…「広く浅く負担してもらうために改定は必要。払っていただけるもの」
 同和行政 完全終結せよとの追及に…「社会正義の実現のため」

減免手続きをお忘れなく

- 国保料** → たとえば、前年所得が103万円以下の2人世帯などは、保険料が安くなります。
- 介護保険料** → 低所得や被災された方の中に、保険料が安くなる方があります。
- 保育料** → 収入が前年から3割減った場合などが対象になります。

お問い合わせは、議員団、または区役所・福祉事務所へ

値上げの一方、ムダづかいこんなに

市内高速道路 2路線だけで 500億円超 出資金、ランプ建設、民営化に伴う負担増	焼却灰溶融施設 全国で事故が多発 230億円 ランニングコストは年18億円	同和 断てぬしがらみ 50億円 奨学金の返済免除に今後24年間で支出	キンピール 工場跡地開発 24億円 開発ビジネスに協力して、市が道路など建設
---	--	---	---

京都から新しい政治を
草の根の願いまっすぐ国政へ

日本共産党衆議院・京都小選挙区候補



京都1区
こくた 恵二
衆院議員4期、党国対委員長(現)



京都2区
原としふみ
2区代表
党府憲法・平和運動部長



京都3区
石村かず子
3区代表
党府子どものしあわせ・文教委員長



京都4区
成宮まり子
4区代表
党府子育て・文化・環境委員長

21世紀の新しい
政治をひらく

日本共産党衆議院比例代表・近畿ブロック候補



衆院議員4期、党副委員長(現)
石井いく子



衆院議員4期、党国対委員長(現)
こくた 恵二



衆院議員5期、党中央委員(現)
吉井英勝



党兵庫県常任委員(新)
平松順子



元参院議員、党中央委員(新)
山下よしき

この怒りをこんどは 知事選へ

京都市とともに市内高速道路計画を推進し、ムダづかいを続ける今の府政。洛東病院をなくしたうえ、府立高校まで統廃合しようとしています。来春の知事選では、住民が主人公の府政実現をめざして、広範な市民のみなさんと力を合わせます。

